

総合



概況

コロナ禍の中やや改善も、勢い弱くマイナス圏にとどまる

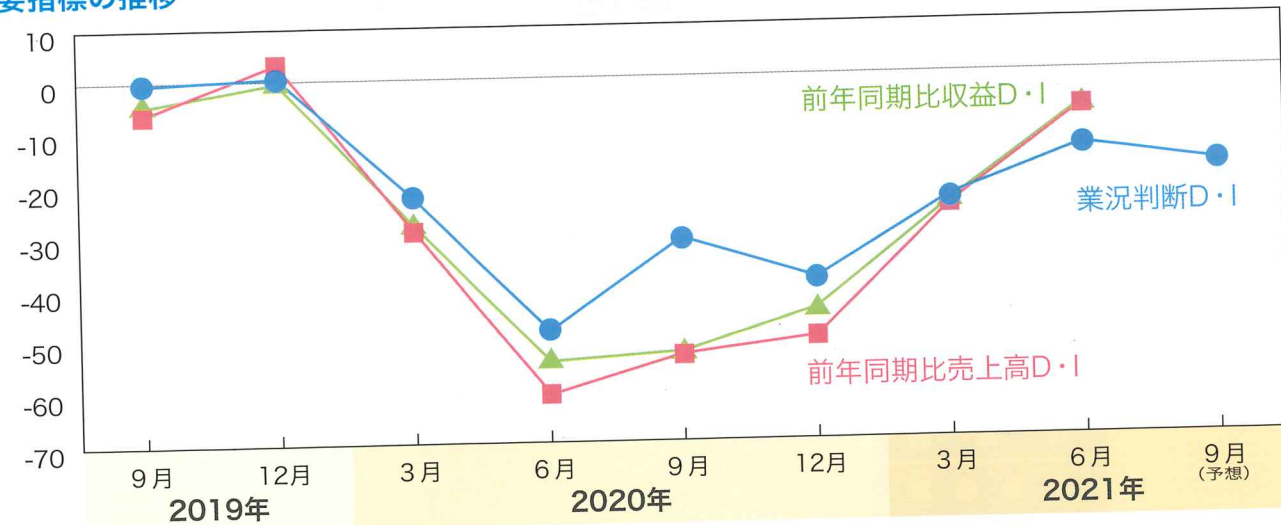
今期の業況判断指数(D・I値)は、△14.3と前期(1月~3月)より9.5ポイント改善されましたが、期間中の緊急事態宣言と重なり、勢いは弱く小幅回復に止まりました。全体では前期より若干の改善を示したものの同水準に止まり、建設業で上昇、卸売業で回復したことにより業況指数を押し上げましたが、冴えない状況が継続しました。

	前年同期	前期	今期	見通し
業況D・I	△48.7	△23.8	△14.3	△18.0
売上高D・I	△60.8	△25.4	△6.8	-
収益D・I	△54.5	△24.8	△6.4	-

来期の見通しについて

サービス・不動産業では現状維持、卸売業で悪化、製造・小売・運輸業でやや下降を見込み、業種毎では多少見通しは異なりますが、最悪期は脱する見通しです。

主要指標の推移



前期比D・Iの推移

○販売価格D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	△4.3	△4.3	4.4	8.7
卸売	0.0	-	14.3	21.4
小売	△14.6	5.5	3.6	△1.8
サービス	△3.4	△3.4	△6.7	△6.7
建設	0.0	9.3	14.0	9.3
不動産	△14.3	△14.3	△14.3	-
運輸	0.0	5.9	5.9	△5.9
農業	△3.7	△11.1	△18.5	△11.1

※サービス業は料金価格、建設業は請負価格、運輸業は料金単価、農業は販売単価。

○仕入価格D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	17.4	26.1	43.5	30.4
卸売	0.0	-	28.6	28.6
小売	△3.6	5.5	14.6	7.3
サービス	6.7	0.0	3.3	6.7
建設	11.6	9.3	30.2	27.9
不動産	-	-	-	-
運輸	△47.0	58.8	58.8	23.5
農業	3.7	3.7	7.4	11.1

※製造業は原材料価格、サービス業・建設業は材料価格、運輸業は燃料価格、農業は生産資材等価格。

○人手過不足D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	△8.7	△43.5	△39.1	△43.5
卸売	△14.3	△21.4	△14.3	△14.3
小売	△20.0	△18.2	△25.5	△25.5
サービス	△13.3	△36.7	△16.7	△13.4
建設	△27.9	△41.9	△32.6	△34.9
不動産	△14.3	△14.3	△14.3	△14.3
運輸	△35.3	△70.6	△52.9	△47.1
農業	-	-	-	-

○残業時間D・I

	前年同期	前期	今期	見通し
製造	△30.5	0.0	0.0	4.3
卸売	△7.1	△14.3	7.1	7.1
小売	△12.7	△5.5	△9.1	△7.3
サービス	△20.0	△13.4	0.0	3.3
建設	△9.3	16.3	11.7	4.7
不動産	0.0	-	-	-
運輸	△11.7	11.7	0.0	△5.9
農業	-	-	-	-

○借入金の動き・難易度

(%)

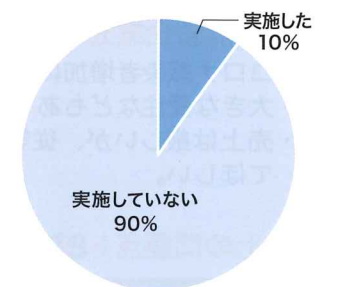
	借入金の実施	借入金の予定	民間金融機関からの借入難易度			
	した	ある	容易	変わらない	難しい	該当なし
製造	17.4	13.0	13.0	56.5	8.7	21.8
卸売	14.3	7.1	28.6	50.0	7.1	14.3
小売	21.8	5.5	3.6	67.3	7.3	21.8
サービス	16.7	20.0	13.3	63.3	3.3	20.1
建設	25.6	23.3	23.3	60.5	4.7	11.5
不動産	14.3	-	-	85.7	-	14.3
運輸	23.5	17.6	11.8	64.7	11.8	11.7

○設備投資の動き

(%)

	前年同期	前期	今期	実施予定
製造	21.7	13.0	17.4	26.1
卸売	21.4	7.1	7.1	7.1
小売	7.3	7.3	5.5	3.6
サービス	10.0	13.3	13.3	20.0
建設	7.0	7.0	7.0	14.0
不動産	-	-	-	-
運輸	35.3	11.8	17.6	29.4
農業	7.4	11.1	7.4	14.8

2021年4月~6月期 設備投資



今後3ヶ月以内 設備投資計画

